

令和8年度6月補正予算(案)の概要

一般会計 ①	3億6,957万6,000円
特別会計 ②	－ 円
企業会計 ③	－ 円
合 計	3億6,957万6,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 ①		51,750,000	369,576	52,119,576
特 別 会 計 ②	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,488,756	－	8,488,756
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	85,841	－	85,841
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,682,692	－	1,682,692
	介護保険事業特別会計	10,299,557	－	10,299,557
	診療所事業特別会計	276,934	－	276,934
	霊苑事業特別会計	8,905	－	8,905
	太陽光発電事業 特 別 会 計	102,807	－	102,807
	管理会財産区特別会計	1,761	－	1,761
	小 計	20,947,253	－	20,947,253
企 業 会 計 ③	水道事業会計 (支出分)	4,299,018	－	4,299,018
	下水道事業会計 (支出分)	9,976,499	－	9,976,499
	小 計	14,275,517	－	14,275,517
合 計		86,972,770	369,576	87,342,346

主要事業の概要（目次）

No.	事業名		ページ
1	自動運転バス実証運行事業	<u>新規</u>	3
2	郵便局を活用した地域活性化推進事業	<u>新規</u>	4
3	医療機関等における物価高騰対策一時支援金事業 ※地方創生臨時交付金事業（物価高騰対応重点支援）	<u>新規</u>	5
4	但東地域小中一貫校の整備	<u>新規</u>	6
5	部活動地域展開モデル事業	<u>新規</u>	7
6	豊岡市民会館リニューアルに伴う周辺整備	<u>新規</u>	8

No. 1	事業名 自動運転バス実証運行事業	補正 予算額	9,900 千円
-------	-------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

人口減少や高齢化により運転手不足や利用者の減少が生じ、路線バスの減便、廃止など市民の移動を支える仕組みを維持することが困難になっている。

このような地域公共交通が抱える課題に対応するため、次世代モビリティとして期待される自動運転バス（自動運転技術）の導入可能性を検証する。

2 事業概要

(1) 内 容

将来的なグリーンスローモビリティ[※]や自動運転バスの運行が構想されている城崎温泉街（JR 城崎温泉駅前～城崎国際アートセンター（予定））において自動運転バスの実証運行を実施する。

※グリーンスローモビリティ（国土交通省）

時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

(2) 事業期間

2026年8～9月（予定）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

2026年度 城崎温泉街で自動運転レベル4システムを搭載した車両をレベル2（オペレーター乗車）として試験運行

2027年度 城崎温泉街でのレベル4（完全自動運転）実証運行

2028年度以降 城崎温泉街での自動運転本格運行の検討、市内他地域での自動運転導入の検討

【自動運転車両の定義（国土交通省資料より）】

レベル4	特定の走行環境条件（場所、天候、速度等）を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態
レベル2	アクセル・ブレーキ操作およびハンドル操作の両方が、部分的に自動化された状態

(5) 2026年度事業費（補助率・負担率等）

9,900千円

（財源：観光庁「オーバーツーリズムの未然防止・抑制をはじめとする観光地の面的受入環境整備促進事業（地域一体型）」 補助率2/3以内）

3 その他参考事項

実証委託事業者は、プロポーザルにより決定する。

担当課名【経営企画課】（内線2081）

No. 2	事業名	郵便局を活用した地域活性化推進事業	補正 予算額	18,744 千円
-------	-----	-------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

市内でも特に人口減少率が高く、高齢化が深刻化している但東地域では、住民の暮らしを支えるサービスの提供が困難となっている。そこで郵便局・郵便ネットワークの公共性・地域性を活かし、郵便局を地域に必要な機能を集約した「コミュニティ・ハブ」として活用する、新たなサービス提供のあり方を実証し、持続可能な地域の暮らしを支える新しい社会基盤の構築を目指す。

2 事業概要

(1) 内容（予定）

共通の課題を抱えている日本郵便株式会社との共創により、但東地域において実証を行うため、総務省の実証事業「地域の持続可能性の確保に向けた郵便局の利活用推進事業」に応募する。

ア 但東中山郵便局

- (ア) 郵便局車両等を活用した買い物支援、健康相談等
- (イ) 地域住民の声の聴取、終活支援ツールの提供等

イ 久畑郵便局

- (ア) 郵便局員が行政委託事務従事者、集落支援員の役割を横断して担う
- (イ) 市からの配布物の取り次ぎ

ウ 但東郵便局

- (ア) 郵便局舎の空きスペースを活用した多様な交流機会の創出
- (イ) 地域住民の声の聴取、地域づくり人材の確保と掘り起こし

(2) 事業期間

2026年9月～2027年2月（予定）

(3) 事業主体

豊岡市、兵庫県、日本郵便株式会社等を構成員とするコンソーシアム

(4) 今後のスケジュール（予定）

2026年6月 総務省実証事業への応募
 2026年8月 実証団体選定・交付決定
 2026年9月～2027年2月 実証期間

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

18,744千円（総務省実証事業受託料10/10）



担当課名【DX・行財政改革推進課】（内線2041）

No.3	事業名	医療機関等における物価高騰対策一時支援金事業	補正 予算額	25,908 千円
------	-----	------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

物価高騰等の影響を受けている市内の医療機関等を支援することにより、地域における医療等の提供体制の維持及び確保を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

医療機関等における物価高騰などの影響を緩和し、継続的・安定的に医療を提供できるよう、一時支援金を交付する。

ア 対象施設及び支給額

(ア) 病院又は有床診療所 1 病床 29,000円

(イ) 無床診療所、施術所、助産所、訪問看護ステーション、
歯科技工所、保険薬局 1 施設 43,000円

イ 支給施設数

199施設（有床3施設含む）

(2) 事業期間

2026年7月～9月（予定）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2026年7月以降 申請受付開始

※不備がないものから順次振込予定

(5) 全体事業費

25,908千円 地方創生臨時交付金（物価高騰対応重点支援 10/10）

（内訳）交付金 25,886千円

〔 病院又は有床診療所（医科・歯科） 17,458千円（3施設602病床）

無床診療所、施術所、助産所、訪問看護ステーション、

〔 歯科技工所、保険薬局 8,428千円（196施設）

事務手数料 22千円

担当課名【健康増進課】（内線3101）

No. 4 事業名 但東地域小中一貫校の整備	補正 予算額	35,100 千円
------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

「豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画」に基づき、但東地域の合橋小学校、資母小学校、但東中学校を再編し、施設一体型小中一貫校を整備する。これにより、現在進めている小中一貫教育をより一層実効性のあるものとするほか、地域独自の特色ある教育が可能となるなど、様々な教育効果が期待できる。

2 事業概要

(1) 内 容

但東中学校の敷地内に合橋小学校と資母小学校の機能を移転し、施設一体型小中一貫校を設置する。施設整備にあたっては既存の但東中学校の校舎を最大限活用し、併せてトイレの洋式化・乾式化や照明のLED化改修等を行い施設機能の向上を図る。

なお、放課後児童クラブ、就学前施設（認定こども園）※も敷地内に整備し、但東地域の教育機能を集約した複合施設とする予定である。

※就学前施設（認定こども園）の整備については、本事業とは別の事業として実施予定

(2) 事業期間

2026年度～2028年度

(3) 事業主体

豊岡市



(4) 今後のスケジュール

2026年 8月～2027年 3月 小中一貫校実施設計

2027年10月～2028年12月 小中一貫校整備工事

2029年 4月 小中一貫校開校

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

644,500千円

ア 小中一貫校実施設計業務 35,100千円（過疎債：充当率100%）

イ 小中一貫校整備工事 586,000千円（公立学校施設整備負担金、学校施設環境改善
交付金：補助率55%、過疎債：充当率100%）

ウ 施工監理業務 23,400千円（過疎債：充当率100%）

担当課名【教育施設課】（内線2671）

No. 5 事業名 部活動地域展開モデル事業	補 正 予算額	915 千円
------------------------	------------	--------

1 事業目的、趣旨等

少子化が進む中でも、子どもたちが将来にわたりスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保・充実するため、地域全体で支える体制を整備する。併せて、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

国が示す「部活動地域展開」の方針に基づき、本年度はモデル事業を2つの部活動(予定)において先行的に実施し、活動の実施過程で生じる諸課題を抽出・検証する。

(2) 事業期間

2026年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2026年8月以降 休日を地域クラブとしての活動に移行予定

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

915千円

ア 休日のクラブ活動費等の支援 728千円（負担割合：国1/3、県1/3、市1/3）

イ 経済的困窮世帯の生徒への支援 187千円（負担割合：国1/2、市1/2）

No. 6	事業名	豊岡市民会館リニューアルに伴う周辺整備	補正 予算額	15,000 千円
-------	-----	---------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

豊岡市民会館のリニューアル（長寿命化・機能向上）に合わせ、周辺エリアの一体的な整備を行う。これにより、市の文化芸術活動拠点である豊岡市民会館を維持・強化するとともに、多様な市民が交流する集いの場を創出し、豊岡で暮らすことの価値と魅力を高める。

2 事業概要

(1) 内 容

豊岡市民会館リニューアルに伴う周辺整備に向け、総合体育館隣接地（元建設予定地）とその周辺を含めた利活用について検討を行い、方向性をまとめた。

今後この方向性を基に、より具体的な導入機能、詳細設計の前提となる諸条件の整理を行い「整備基本計画」を策定する。策定にあたっては、市民からの意見を聴く機会を設けながら、豊岡市民会館を中心としたエリア全体の活性化及び交流拠点の形成に資する計画とする。

(2) 事業期間

2026年 7月～2027年 1月

(3) 事業主体

豊岡市



(4) 今後のスケジュール

5月末頃 整備の方向性公表

6月～7月頃 「シビックとよおか」等を活用し市民の意見を募集

8月 「整備基本計画」の発注

12月～2027年 1月 「整備基本計画」策定、公表

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

計画策定委託料 15,000千円



担当課名【文化会館整備室】（内線2774）